



新春講演会

聴講無料

プロ野球経営～球団フロントの苦楽～

プロ野球の球団経営は、チームを戦う集団に変え、持続的に成長させていくことです。そのチーム編成・管理・広報・営業・人事など、多岐にわたる業務を通じて球団を支える裏方が「フロント」と呼ばれています。

本講演会では、阪神タイガース球団フロントや甲子園球場長などの仕事を通じ、裏方たちの個々の苦労やチームワークの大切さを痛感された豊富な経験に基づき、経営者等リーダーに必要な行動力や決断力、思考法について体験談を交え具体的にお話しいただきます。

日時 令和8年1月27日(火) 午後2時～3時30分

会場 相生商工会議所 3階大会議室 定員 100名

講演内容

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| ①フロント業務の概要～企業は人なり～ | ⑥チーム運営管理～チームの全面的サポート～ |
| ②オーナー～監督との絆は、信頼関係～ | －トレーナー、スコアラー、マネジャー、合宿所寮長－ |
| ③球団代表～担当分野が広い日本のGM～ | ⑦広報担当～チームとファンの架け橋～ |
| ④試合管理人～屋根なし球場の苦労～ | ⑧査定担当～選手の業績評価一手に～ |
| ⑤チーム編成～永遠のテーマ～ | ⑨営業部門～収益確保に全力～ |
| －アマチュアのドラフト、FA、外国人、トレード戦略－ | －入場料、放送権、グッズ・商標権、肖像権、広告、飲食収入－ |

講師 元阪神甲子園 球場長
元阪神タイガース常務取締役 球団本部長

竹田 邦夫 氏

※講師プロフィールは裏面をご参照ください

申込方法 裏面申込用紙に必要事項をご記入いただきFAX、またはスマートフォンでQRコードよりお申込みください。

【申込先】相生商工会議所 TEL 0791-22-1234
FAX 0791-22-2290



共催：相生市・相生商工会議所・相生商工会議所中小企業相談所・相生雇用開発協会

講師 竹 田 邦 夫 氏

元阪神甲子園 球場長
元阪神タイガース常務取締役 球団本部長



講師プロフィール

- 1950年 大阪府生れ
- 1971年 関西学院大学アメリカンフットボール部主将
大学時代2度の日本一を経験
- 1972年 阪神電気鉄道(株)入社 (事業部、人事部歴任)
- 1982年 阪神タイガースへ出向 (総務次長として側面からチームをサポート)
- 1985年 日本シリーズで西武を破り、初の日本一を経験
- 1993年 第22代甲子園球場長
(春夏の高校野球、プロ野球、コンサート等の企画、運営)
- 1997年 阪神電鉄秘書部長 (久万オーナー秘書)
- 2000年 阪神タイガース常務取締役球団本部長 (チーム編成・管理) 及び連盟
業務を担当 野村克也、星野仙一、岡田彰布監督と苦楽を共有
- 2003年 セリーグ理事長就任時、セリーグ優勝体験
- 2004年 阪神タクシー(株)代表取締役社長に就任
- 2012年 阪神電鉄グループ任期満了で退任
- 同 年 シャープ産業(株)取締役社長に就任
(同社は、春夏の高校野球(甲子園)大会グッズ及びプロ野球12球団のグッズを製造・販売する)
- 2022年 シャープ産業(株)任期満了で退任
- 著書に『甲子園が育んだプロ野球フロント魂』(たる出版／2012年4月)がある。

お申込み方法

FAX:0791-22-2290 (相生商工会議所行き)

新春講演会申込書

(R8.1.27)

聴講者名	役職 (所属)

事業所名

TEL

FAX

※ご記入いただいた情報は、本講演会に関する運営のみに利用し、取扱いにつきましては個人情報法に則り、厳重に管理いたします。